

区議会
6月会議保育料無償化・シルバーパス負担軽減など
区が新規施策で補正予算を提出…

荒川区議会6月会議が24日から7月9日の予定で始まります。何といても異常な物価高騰から区民の命と暮らしを守るために緊急対策が区に求められています。

今回、滝口区長は、6月会議に補正予算も含め多くの議案を提出する予定です。その内容などご紹介します。

みなさんのご意見をお寄せください。

子ども関連補正予算…8割が都支出金
シルバーパス負担軽減は追加で提出か？

区は、6月議会に子育て施設の光熱費・食材費への補助、第一子の保育料無償化の補正予算を提案しました。当初、シルバーパスの負担軽減（課税の方のシルバーパスを1000円に引き下げ）も一緒に提案する予定でしたが、追加の補正予算提出になりそうです。

子育て施設等の物価高騰対策は、遅きに失した感は否めません。また第一子に保育料無償化は、東京都が今年9月から実施することを決めたことによる新規事業です。いずれにしても子育ての負担ゼロに一步前進です。この2事業にかかる経費の大半は、都のお金です。区の独自の対策が見えません。質問で区の思い切った物価高騰対策を求めています。

区の新規施策に関する補正予算（案）

事業名	予算額（区の負担）
子育て施設等物価高騰対策	2,966万1千円
第一子の保育料無償化	4,652万9千円
都の補助制度で9月から実施	
7ヶ月分事業費 約3億6千万円（都が私立100%補助・公設公営50%補助）	

シルバーパス負担軽減補助については、追加で補正予算が出される予定…

荒川区議会 6月会議…予定

6月23日（月）10時～ 幹事長会 11時～ 議会運営委
24日（火） 9時30分～ 全員協議会
10時～本会議
25日（水）10時～本会議
30日（月）10時～総務企画委、福祉・区民委
7月 1日（火）10時～文教子育て支援委、建設・環境委
8日（火）10時～幹事長会 11時～議会運営委
9日（水） 9時30分～ 全員協議会
10時～本会議



日本共産党荒川区議会議員

横山幸次 区政通信

2025年 6月号外 発行 日本共産党荒川区議会区議団

区議団控室 TEL 3802-4627 FAX 3806-9246

E-mail: arajcp@tcn-catv.ne.jp

町屋相談室 荒川区町屋5-3-5 3895-0504

E-mail: kouji.office@gmail.com

「区が高齢者外出促進・支援の取組」として
シルバーパス利用者（課税）へ区独自補助実施へ

6月9日の福祉・区民委員会に「高齢者の健康づくりのための外出促進、外出支援のとりくみについて」の報告がありました。

区は、フレイル予防の「社会参加」「運動」「栄養（食）」のうち「外出支援が特に重要」として支援策を打ち出しました。

外出手段の支援でシルバーパス購入費補助

その一つとして、東京都が課税者のシルバーパス20510円を今年10月から12000円に減額することを受け、区で独自に11000円上乗せ補助して実質1000円にすることを決めました。そのための補正予算も検討中とのことです（約5400万円）。日本共産党区議団は、本来東京都が実施すべきものですが、区の独自軽減を条例提案や毎年の予算要望でも繰り返し求めてきました。

区は、これまで「都に負担軽減も求めない、区の独自補助も考えない」と答弁してきましたが、やっと動きました。

外出支援というなら「地域公共交通」計画を

その他、令和あらかわ病院の無料巡回バスや介護事業所の送迎車活用など検討するとしています。しかし本当に利用者のニーズに合っているのか、一円の運行補助もなしで進めるのか…など不明なことだらけです。やはり、実態調査など一切やらずに、「安上がり」で済まそうという発想にしか見えません。

外出支援というならコミュニティバスも含めた「地域公共交通計画」策定に触れるべきです。外出支援は大事です。だからこそ高齢になっても、障害があっても誰もが自由に移動できる「魅力あふれるまち荒川」に向けた取組こそ急がれます。

シルバーパスの負担軽減を提案・要求 日本共産党
議会での追求と住民の声で区政が動きました

2000年、石原都政によって東京都のシルバーパスが無料から有料、とくに課税者は20510円で購入する制度に改悪されました。このとき日本共産党都議団は反対、しかし自民、公明など賛成で強行されました。

日本共産党は、都政でも荒川区政でも、シルバーパスの負担軽減、利用交通機関の拡大など求めてきました。昨年12月の都議会には、非課税の方も1000円で利用できるようにする条例を提出。しかし、自民、公明、都民ファーストなどの反対で否決されました。荒川区議会でも都が負担軽減に足を踏み出さない中で、区独自の負担軽減補助の実施を求めて来ましたが（右囲み）。今回、東京都が、20510円を12000円に減額したことを受け、荒川区が独自に上乗せ補助（11000円）を実施。住民の切実な声と結んだ議会での追求など

日本共産党区議団のシルバーパス負担軽減条例提案

課税者20510円に区が補助し負担を軽減する

2009年2月 条例提案

2010年2月 条例提案

2018年2月 条例提案

2020年2月 条例提案

裏面 2025年度の荒川区議会、マイナ保険証問題…など



2025年度荒川区議会が開会(来年4月まで通年) 区民のみなさんの声で区政動かす立場を貫いて全力



5月29日に荒川区議会開会会議が行われ、各常任委員会及び特別委員会の委員会構成が決定しました。

横山幸次は、常任委員会では引き続き総務企画委員会と議会運営委員会、特別委員会では観光文化調査特別委員会担当します。区民の声を届け、調査研究もしっかり行って委員会審議にのぞみます。みなさんのご意見ご要望もぜひお寄せください。よろしくお願いいたします。

また、議長・副議長からは辞任届が出され、選挙に結果、議長に斉藤やすのり議員(自民)・副議長には森本達夫議員(公明)が選出されました。今回も1年のたらい回しとなりました。議会を代表する議長の1年毎たらい回しの「慣例」は改めるべきです。

議会の活性化・区民に開かれた荒川議会に改革を

日本共産党区議団は、長く横山が幹事長を続けてきましたが、今回の区議会から相馬ゆうこ議員が新幹事長に就任しました。横山は、副幹事長・議会運営委員としてともに議会運営に関わって参ります。

選挙で選ばれた議員は、調査研究活動等通じて議会質問、議員提案など通じて区民の声、まちづくりの課題など区政に反映させることが求められています。そのため議会改革に新幹事長とともにと力を尽くします。

2025年度荒川区議会 新委員会構成

会派・政党名	常任委員会(各8名)				議会運営 (10名)	特別委員会(各8名)			
	総務企画	文教・子育て	福祉・区民	建設環境		震災・災害 対策	若者支援・ 健全育成	観光・文化	財政援助 団体
日本共産党(5名)	横山 幸次	小島 和男 斉藤 邦子	相馬 ゆうこ	北村 綾子	横山 幸次 相馬 ゆうこ	斉藤 邦子 北村 綾子	小島 和男	横山 幸次	相馬 ゆうこ
自民党(11名)	若林 由季 茂木 弘	明戸 真弓美 菅谷 元昭 並木 一元	○西川 浩平 鎌田 理光 斎藤 泰紀	夏目 亜季 土橋 圭子 北城 貞治	菅谷 元昭 西川 浩平 明戸 真弓美 北城 貞治	並木 一元 若林 由季 土橋 圭子	鎌田 理光 西川 浩平 夏目 亜季	北城 貞治 菅谷 元昭 斎藤 泰紀	茂木 弘 明戸 真弓美
公明党(6名)	森本 達夫 保坂 正仁	山口 幸一郎	増田 峰子 菊池 秀信	○松田 智子	増田 峰子 山口 幸一郎	菊池 秀信 森本 達夫	保坂 正仁 増田 峰子	松田 智子	山口 幸一郎
ゆいの会 都民ファーストの会(2名) 国民民主党(1名) あたらしい党(1名) 無所属(2名)	竹内 明浩 大月 健弘	花澤 昭信 宮本 舜馬	清水 啓史	山本 剛	大月 健弘 ○清水 啓史	竹内 明浩	大月 健弘	花澤 昭信 宮本 舜馬	山本 剛 清水 啓史
立憲民主党(2名)			久家 しげる	鬼頭 あきゆき			久家 しげる	鬼頭 あきゆき	
維新・子育ての会(1名)				山田 晴美					山田 晴美

◎委員長
○副委員長
△理事



「国民健康保険加入者全員に資格確認書送付」を求め申し入れ



5月29日に福祉部長に資格確認書についての申し入れを行いました。

現在利用中の荒川区国民健康保険証は今年9月末に有効期限を迎えます。

渋谷区・世田谷区は国民健康保険の発行権限は、自治体にあるとして「利用者が混乱せずに保険医療を受けられるようにするため」としてマイナ保険証の有無にかかわらず国保加入者全員に資格確認書を送付することに決定。

厚労省も75才以上の後期高齢者医療保険についてはマイナ保険証の利用率が他の年代に比べて低く混乱を避けるために、すべての人に資格確認書を交付します。

資格確認書の国保加入者全員に交付することは、行政側もマイナ保険証を持っているかどうかを仕分けをする手間も省け合理的です。区民も医療機関も混乱なく、保険診療を受けられます。荒川区の決断を求めました。



マイナ保険証でトラブル続出！

開業医らで構成する全国保険医団体連合会(保団連)が行った昨年12月以降の医療機関で起きたマイナ保険証利用に関するトラブル調査では9割の医療機関で何かのトラブルが発生。

その8割が従来の健康保険証で資格を確認したと回答。

またシステムエラー等で資格確認を行えなかった場合などのために、マイナ保険証の方に送付される「資格情報のお知らせ」だけで受診できと思っている方も多く、クレームがあるとの声も多数寄せられている。



くらし、子育て、介護、雇用…まず声をかけて下さい。解決の第一歩です

生活相談は、随時受け付けています。
電話、メール、FAXでも結構です。

定例法律相談(お急ぎの方はご連絡ください)

毎月第1月曜・午後6時～8時

横山区議事務所(03-3895-0504)

次回は7月7日(月)です...

留守の場合は、留守電が以下の電話にご連絡ください。

日本共産党荒川地区委員会 03-3891-6682

日本共産党荒川区議団 03-3802-4627